

---

## 特別講演

---

日時：9月7日（木）16:00～17:00

場所：サンポートホール高松・第2小ホール

演題：超電導リニア開発と中央新幹線

講師：北野 淳一 氏（東海旅客鉄道株式会社 リニア開発本部 担当部長）

概要：超電導リニアは車上の超電導磁石と地上の浮上案内コイル間の電磁誘導作用により10cm程度浮上し、超電導磁石と地上の推進コイルからなるリニア同期モータにより500km/hで非接触走行するシステムである。JR東海は国鉄の分割民営化以降、超電導リニアの中央新幹線への適用を目指して開発を進めてきた。1997年4月より18.4kmの山梨実験線において走行試験を開始した後、2013年8月には実験線を42.8kmに延伸するとともに、営業線仕様に更新した設備およびL0系車両により走行試験を続けている。2015年4月には、実験線の1日あたりの走行距離4,064km、最高速度603km/hを記録しており、2017年6月には累積走行距離200万kmを超えている。2011年12月には国土交通大臣により超電導リニアの技術基準が制定され、実用技術として完成している。中央新幹線は、建設指示ののち、環境影響評価を経て、2014年10月に工事実施計画の認可を受け、2027年の東京都・名古屋市間の営業運転開始に向け建設に着手している。



講師プロフィール：

1957年：富山市生まれ。

1982年：東京工業大学大学院理工学研究科電気・電子工学専攻修士課程修了。

1985年：同博士課程単位取得退学。同大学工学部助手。

1989年：東海旅客鉄道株式会社入社。以来、一貫して超電導リニア開発に従事。現在、同社中央新幹線推進本部リニア開発本部担当部長。

1997年：第45回電気科学技術奨励賞（オーム技術賞）「浮上式鉄道駆動用電力変換装置の開発」

電気学会上級会員，リニアドライブ技術委員会前委員長 <http://www2.iee.or.jp/~dld/>  
IEC/TC77,SC77A 国内委員会委員，TC9/MT62597 国内委員会主査